

尚徳寮

令和元年10月15日

鳥取大学附属中学校

No. 7

令和元年度後期が始まりました。

10月も中旬を迎え、秋の深まりを感じるようになりました。学校は後期の教育活動に入りました。生徒たちは次の大きな行事である文化祭に向けた準備に入っています。クラス合唱が、校舎のあちこちで鳴り響く文化祭前の時期。みんなで1つの曲を作り上げる中でよりよい人間関係を作り上げること。その喜びや難しさ、最後まで努力することの大切さを感じてほしいと願っています。節目を大切に、一人ひとりが今年度後半も充実した学校生活を過ごすことを期待しています。

「視点を変えて物事を考える大切さ」

校長 小玉芳敬

おはようございます。この3日間、皆さんはどのように過ごされましたか？ 台風19号の豪雨により、多くの河川で堤防が決壊し洪水災害が発生しました。被災された方々が一日も早く日常生活に戻れますことをお祈り申し上げます。皆さんも、災害列島に暮らしている心構えを、今一度確認してください。



さて、本日より後期の始まりです。イギリスの Newstead Wood School からの訪問や文化祭が差し迫っています。一生懸命、取り組んでください。

先日の前期終業式でお願いしました中学校生活の過ごし方だけでなく、10年後あるいは20年後、皆さんが社会に出たときの姿を思い浮かべてみましたか？ 実はここには物事を考える時のヒントが含まれていました。「考える対象となる時間軸や空間軸の射程距離を伸ばす」というものです。地球環境に関する課題は、この思考法なくして立ち向かえません。



後期始業式にあたり、物事を考えるときのもう一つのヒントについて話してみたいと思います。それは「視点を変える」というものです。わかりやすい例として私が昨年経験したことを紹介します。

太陽系の惑星の運動、皆さん知っていますよね。太陽が中央に位置して、その周りを水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星の8つの惑星が公転している姿をイメージできますね。しかし、このイメージは視点が太陽系におかれたものです。

さて、それでは視点を太陽系が属する銀河系、つまり天の川銀河に移してみるとどうでしょうか？ 太陽そのものは銀河系の中心に対して秒速200kmほどで移動しており、太陽系8惑星が公転する平面は、銀河系の平面に対して約60度で傾いているそうです。先ほどの太陽を中心とした惑星の回転面を60度傾けて、頭に思い描いてください。そして太陽系全体を移動させると惑星の軌跡はどうなりますか？ 惑星が螺旋運動していることがイメージできますか？

このように視点を変えることで見え方がガラリと変わります。目からウロコが剥がれる瞬間です。視点を変えるには、0次のデータにあたること、つまり自らデータを取ることや、異分野との融合などが有効な手段です。頭の片隅においてくれれば幸いです。

新体制で生徒会活動もスタート



始業式に引き続き、後期の生徒会役員認証式を行いました。新生徒会長の佐藤優真君（2年）以下生徒会役員、各クラスの正副室長、各専門委員長が正式に認証され、これまで3年生がリードしてきた生徒会活動は、1・2年生が中心の活動へと引き継がれました。

生徒会活動は学校の要となるものです。新しい附属中を創造する、生徒一人ひとりがその気概を持って学校生活を送ってくれることを期待します。

秋季大会（新人戦）結果

新体操Aチーム、剣道男子が第2位、 剣道女子は第3位に！

10月4日（金）～6日（日）に開催された東部地区中学校秋季大会の主な結果をお伝えします。新体操 A チーム、剣道男子が第2位、剣道女子が第3位など、どの部も潜在能力の高さや今後の飛躍を感じさせる戦いぶりでした。今回の大会について各部で振り返りを行い、また新たな目標に向かって練習を積み重ねていきましょう。

・新体操の部

団体の部 Aチーム第2位 Bチーム第4位

個人総合 第1位 村上真萌 第3位 濱中瑚春 第5位 諸家花

種目別ボール 第1位 村上真萌 第2位 濱中瑚春 種目別クラブ 第1位 村上真萌



・剣道の部

男子団体の部 第2位 女子団体の部 第3位

男子個人の部 第3位 小谷遙人 女子個人の部 第3位 芝聡子



ペンタゴン杯「ヒラメキング」開催

前期学習委員会の取り組みとして、クイズ大会が開催されました。予選には生活学習室に入りきらないほどの生徒が集まり、熱気にあふれていました。

これからも生徒が自主的に考えた創意に満ちた取り組みが、多くの委員会で行われることを期待しています。後期の活動に引き継いでいきましょう。

